



競輪・オートレース補助事業 福祉車両導入による効果

1. 平成23年度JKA補助事業で整備された福祉車両利用状況

	運行月	運行日数 (日)	利用人数 (人)	運行距離 (km)		運行月	運行日数 (日)	利用人数 (人)	運行距離 (km)
1	平成24年7月	19	70	635.0	4	平成24年10月	10	17	643.0
2	平成24年8月	16	60	407.0	5	平成24年11月	16	22	264.0
3	平成24年9月	15	49	522.0	6	平成24年12月	13	22	252.0

2. 車両の利用用途

車両の主な用途	施設への送迎	施設利用者の買い物
	地域活動への参加	施設内レクリエーションでの利用
車両の利用者	施設利用者本人	施設職員

3. 福祉車両導入による効果

JKA補助 福祉車両 導入による 効果	訪問エリアが拡大した。	より効率的な運用が可能になった。(他車両との連携等)
	受益者の身体的負担が軽減された。	運転者・操作者の身体的負担が軽減された。
	受益者の精神的負担が軽減された。	運転者・操作者の精神的負担が軽減された。

4. 実際に当該車両を利用しての感想(事業者の声、利用者の声、利用者ご家族の声)

山間部への送迎が安全でスムーズに行えるため、以前のように対向車が来たらどうしようかなどの恐怖心がなくなった。
(職員より)

小回りがきく車なので、安心して通所ができ、施設外活動にも参加できるようになったので嬉しい
(利用者、家族より)

車の乗り降りが辛かったが、リフトアップ車なので乗り降りがしやすい。職員も安心して乗降り介助ができる。
(利用者、家族、職員)

山間部の利用者の毎日の通所参加が可能となると共に施設外活動参加も可能になり、利用者支援の幅ができた。
(職員より)